

セミナーのご案内(特別ご優待)

「脳機能研究所のホームページの優待案内状をみた」とお申し込みされると受講料が1割引になります

脳科学を用いた商品の感性評価の基礎と実例

～実習付～

- 主催 (株)日本テクノセンター (URL: <http://www.j-techno.co.jp/>)
- 日時 2010年 9月 13日(月) 13:00~17:00
9月 14日(火) 9:30~16:30
- 会場 (株)日本テクノセンター研修室(東京・西新宿)
- 講師 (株)脳機能研究所 代表取締役 東京工業大学名誉教授 武者 利光
システム企画部長 荒賀 裕
- 受講料 1名:65,100円(消費税等込) 同時複数申込の場合1名:59,850円

【プログラム】

I. なぜ今脳科学に注目が集まるのか

1. 脳科学の現状と脳機能計測法のいろいろ
2. ニューロ R&D、ニューロマーケティングとは
3. なぜ脳電位(脳波)か、脳電位と脳画像はどこが違うか
4. ニューロン回路網による電気活動を捉える脳電位(脳波)計測
5. 感性スペクトル解析法(感性マトリクス)とは
6. 「喜怒哀楽」マトリクスは、なぜ、どのようにしてつくられたか

II. 脳電位(脳波)計測による感性解析、商品評価のメリットは何か

1. 知っておきたい電気生理学的基礎知識
2. センサ、装置、実験環境、設備などの基礎知識
3. 脳電位計測でしか得られない情報がある
4. 脳電位(脳波)実験でなければ測れないものがある

III. 確実に評価結果を出すための実験計画の立て方

1. 実験計画の作成法、気がつきにくい注意事項
2. 被験者の人数や集め方の留意事項
3. 実験のやり方、課題の提示法(実験計画法を上手に用いる)

IV. 感性評価のための解析・評価とノウハウ

1. 「喜怒哀楽」、「覚醒」、「集中」、「快適性」の出し方
2. ユーザ自身による任意の感性マトリクスの作成と適用
3. 個人差をどう扱うか、統計処理のやり方
4. 多変量解析、有意差検定の上手なやり方

V. 実際に行われた商品評価のさまざまな事例 (ニューロ R&D、マーケティングの実例を多数、詳しく紹介)

1. 食品、飲料、味覚、香り、料理など
2. 化粧品、眼鏡、繊維、被服、住宅、インテリア、事務機器など
3. 映像、コマーシャル、音楽、デザイン、体操、入浴など
4. 家電、機械、自動車、音響、タイヤ、道路、景観など
5. 事例のビデオ上映

VI. やってみよう=脳波計測、感性解析の実演（実習体験もできます）

1. 簡単な実験計画を作成して、実験手順や機器の設定をする
2. ペーストレス電極ヘルメットを被験者に装着して脳波を収録する
3. 「喜怒哀楽」マトリクスを使って感情解析を行う
4. 「覚醒」、「集中」、「快適性」を出してみる
5. 自由に感性を定義し、感性マトリクスを新たに作成して適用してみる

VII. 総合まとめ、質疑応答

【受講対象者】

- ・研究・開発・設計・技術・評価・品質部門の技術者
- ・企画・調査・マーケティング・販売促進担当者
- ・脳科学、人間工学、心理、感性などに関心のある研究者

【講師の言葉】

最近、ニューロ R&D やニューロマーケティングのように、商品評価や企業イメージに脳科学を取り込もうとする動きが活発になっています。脳科学を用いて商品開発のコンセプトを検証したり、消費者の無意識の感性反応や潜在ニーズを事前に知ることができれば、有利な新商品の企画や開発をすすめることができます。

またいままでパネラーによる主観調査やアンケート法(官能検査)に頼ってきた商品評価を、生理・生体反応を用いて数値化することで、より客観性、普遍性のあるものにすることができます。

本セミナーでは脳電位(脳波)を用いて、人間の感情の状態である「喜怒哀楽」、「快-不快」、「ストレス-リラックス」などを数値化する技術や、さらには「商品興味度」、「購買意欲度」なども定量的に分析できる手法を解説します。さらに実際に企業で行われた脳波を用いた多くの商品評価の実例を詳しく多数紹介します。

脳科学を用いて感性解析、商品評価を上手に行うには、ノウハウがたくさんあります。通常これらは解説書などには書かれませんが、本セミナーでこれらもあわせて習得できます。

■ お申し込み方法: 日本テクノセンターホームページよりお申し込み下さい。

<http://www.j-techno.co.jp/> TEL:03-5322-5888 FAX:03-5322-5666

*脳機能研究所では受け付けておりません。

■会場案内

◎弊社研修室（小田急第一生命ビル22F）

〒163-0722 東京都新宿区西新宿2-7-1

JR「新宿」駅西口出口より地下道を通り徒歩12分

地下鉄丸ノ内線「西新宿」駅(2番出口)より徒歩5分

地下鉄大江戸線「都庁前」駅(A7出口)より徒歩2分

〈主要交通ルート〉

- ・東京駅 → JR「新宿」駅
 - 東京メトロ丸ノ内線「西新宿」駅
- ・羽田空港 → 東京モノレール「浜松町」 → JR山手線「新宿」駅
 - 京急・浅草線「大門」 → 都営大江戸線「都庁前」駅
 - リムジンバス「新宿駅」停留所 歩12分(2~3本/時間)
 - 「ハイアットリージェンシー東京」停留所 歩1分(1本/時間)
 - または「ヒルトン東京」停留所 歩1分(1本/時間)



株式会社脳機能研究所

セミナー終了後、個別のご相談にも対応致します。